

第4回 国道（国管理）の維持管理等に関する検討会 議事概要

1. 日時 平成25年1月25日（金）13:00～15:00

2. 出席者委員

那須清吾座長、小浦久子委員、堤盛人委員、二村真理子委員、
山口栄輝委員

3. 議事概要

事務局より資料について説明し、主な議論は以下のとおり。

(1) サービス目標の設定と維持管理基準について

- 維持管理にかける必要最小限の予算は、しっかりと確保されることを示しておくべき。
- サービス目標と作業の関係は、「作業内容」として点検頻度などの作業基準があり、「目指す効果」として見逃しの減少、その結果として事故が減少し、それが「サービス目標」につながる流れとなる。
- 「サービス目標」と「作業項目」の関係は、一方向ではなくサイクルになっているということがわかるようにするべき。
- 維持管理では安全・安心に関心が向くが、新設時の目的も評価すべきではないか。
- 現状では、新設時の事業評価と維持管理のためのサービス水準とは一体でないことを考慮することが必要。

(2) 道路構造物の修繕及び更新について

- 撤去や廃棄する橋梁を推計にどのように反映させるかが課題。
- 割り切った条件のもとでの推計では、その結果が安全側なのか危険側なのかを認識することが必要。